



# 東っこ通信 2018

みやき町立三根東小学校  
学校だより No.3  
平成30年5月8日(火)  
校長 築波 真史

**学校教育目標** <豊かな心を持ち、自ら学び、進んで行動する児童の育成>

## ゴールデンウィークも終わり、学習も充実してくる季節です

5月に入りました。子どもたちが楽しみにしていた春の遠足は、残念ながら雨のため中止となりましたが、「1年生を迎える会」では各学年が工夫して「1年生に楽しんでもらおう」、「1年生に学校のことを教えてあげよう」といろいろな楽しい出し物を見せてくれました。

さて。入学・進級から1ヶ月あまりが過ぎ、子どもたちも、我々職員も新しい学年や環境に慣れてきて、いよいよ学習も充実してくる季節です。5年生は宿泊学習も近づいてきており、新しい学年で大きく成長する機会となればと願っています。

本日の全校朝会で子どもたちに三根東小学校の教育目標について話をしました。本校の教育目標は上にも示しているとおり、「豊かな心を持ち、自ら学び、進んで行動する児童の育成」ですが、子どもたちには少し難しいので、キャッチフレーズでもある「夢にチャレンジ東っ子」について、次のように説明しました。「夢」とは「こんな大人になりたい」「こんな仕事に就きたい」「こんな〇〇年生になりたい」と願う気持ち、「チャレンジ」は自分の「得意なこと」「苦手なこと」「新しいこと(初めてのこと)」に進んで取り組む、つまり挑戦することです。みんなもこれらのことに進んで取り組む東っ子になってほしいと思います。

保護者の皆様には、12日(土)のPTA総会の折に、少しお話をさせていただく予定ですので、お忙しい中とは存じますが、授業参観と併せてご出席いただきますようお願いいたします。

また、昨年度に撮影した全校集合写真も、全職員・全児童がそろうタイミングを見計らって撮影したいと思っています。

## 1年生を迎える会を楽しみました

5月2日(水)は子どもたちが楽しみにしていた「1年生を迎える会」と「春の遠足」の予定でしたが、雨のため、残念ながら「春の遠足」は中止となり、「1年生を迎える会」のみ行いました。各学年の出し物については、どの学年もよく短い準備期間でこれだけの準備や練習ができたなあと思わせる、すばらしい出し物でした。2年生は「1年生に校歌を教えよう」と、歌詞だけではなく、校歌に出てくる言葉をイメージできる絵を何枚も用意して、とても大きな声で歌ってくれました。1年間の小学校生活での成長を感じた出し物でした。3年生は「三根東小学校の1日」として、朝、登校から下校までの1日の学校生活の流れについて、電子黒板を使って実際の写真や絵を見せながら分かりやすく説明してくれました。5年生は「三根東小学校の行事」について、春の遠足、ウォークラリー、運動会、スケッチ会、なわとび大会などを、劇を交えながら楽しく紹介してくれました。4年生は「先生当てっこクイズ」として、何名かの先生の似顔絵を見せ、先生の特徴をよく考えたクイズを出して、どの先生のことなのか1年生に当ててもらいました。似顔絵がとても上手に描けていたので、クイズを聞かなくてもすぐに誰なのかわかってしまうほどの出来ばえでした。その後1年生が自己紹介をしてくれましたが、自分で考えて、小学生になってがんばりたいことを発表できてとても感心しました。最後に全員で「もうじゅうがりゲーム」を行った後、6年生がプレゼントとして授業で使う「えんぴつくん」というキャラクターを全員に手作りで渡してくれました。



## 交通安全教室で安全な歩行や自転車の乗り方を確認

4月20日（金）は、毎年行っている交通安全教室を行いました。持丸駐在所の水田さん、鳥栖警察署交通課の方、三根校区の交通安全指導員の皆さんなどたくさんの方が指導のために本校にきていただき、2時間目に1・2・3・6年生が歩行の練習を、3時間目に4・5年生が自転車の正しい乗り方について学習しました。警察署の方からは練習用の信号機も持ってきていただき、歩行者・自転車とも交差点での安全確認の仕方や横断歩道の渡り方などを学習しました。毎年機会があるごとに指導していることではありますが、学校周辺の国道・県道は時間帯によっては大変交通量が多く、危険でもありますので、ご家庭でも通学路はもちろん、自宅周辺の道路についても、危険箇所の確認とご指導をお願いいたします。



また、先日学校から配布したプリントでもお知らせしましたとおり、西島交差点から天建寺橋に到る県道もまだダンプカーなど大型の工事車両の通行量が多いことなどへの注意について、駐在所の水田さんから子どもたちに話がありました。

## 5年生は「肥前さが幕末維新博覧会」の見学

新聞やニュース等でも報道されておりご存じと思いますが、今年には明治維新150年ということで、「佐賀の七賢人」など幕末から明治にかけての佐賀藩や佐賀藩出身の偉人について学び、郷土を愛する心を育むことを目指して、「肥前さが幕末維新博覧会」が行われています。県内の小学生については、4年生以上の全員が見学できるようにスケジュールが組み、バスが手配されておりました。本校はまず4月26日（木）に5年生が見学に行きましたので、私も引率に同行しました。子どもたちの見学に際しては、事前学習用のDVDや教員研修用の資料も配付されており、出発前にはそれらの教材で学習したあとでかけました。



メインとなる会場は市村記念体育館を改装した「幕末維新記念館」です。中を4つの部屋に分けてそれぞれ映像の見せ方を工夫したり、人や道具の動きと映像を同期させて表現したりと、子どもたちにもわかりやすいようにと工夫しており、鍋島直正を中心とした佐賀藩がいかに幕末から明治にかけての日本史の中で重要な役割を果たしたかがよくわかりました。

時間の関係で佐賀城本丸歴史館や大隈記念館など、他の場所の展示は見ることはできませんでしたが、この「肥前さが幕末維新博覧会」は来年3月まで行われていますので、土日や長期休業中にでもご家族で出かけられてもよいと思います。



## 最近気になっていること

最近気になっていることがあります。それは、平日の授業日なのに「旅行に行くので学校を休みます」と連絡を受けることです。法定帳簿である出席簿には、児童の欠席の理由は「病欠」「事故欠」「出席停止」「忌引」の4つしかありません。つまり、このような場合は「事故欠」の扱いとなります。連れて行かれる家族の皆さんにも様々なご都合があるでしょうが、学校での学習は一日一日が大切なものです。どうかそのあたりをご理解いただき、家族旅行などは土日祝日や長期休業中に計画していただきますようお願いいたします。